

ふしょうっこ日記

令和7年8月6日

「合唱団の活躍」

毎日暑いが続いています。みなさま、お元気ですか。

今日は、NHK 全国学校音楽コンクール滋賀県大会があり、合唱団の子供たちが参加しました。会場に向かう途中、「あ～緊張する」と言う声が、何人もの子供たちから聞かれました。

リハーサルが始まりました。いつもの素敵な表情で、美しい声を響かせていました。

広い、素敵な会場で歌うことはとても楽しそうに見えました。そして、いよいよ本番。舞台上に堂々と登場。立ち位置をぴたっと決めて、演奏が始まりました。曲は、課題曲

「あおい天使」と自由曲「ようこちゃんが」の2曲です。どちらも、美しいハーモニーが会場全体に広がりました。楽しそうに歌う姿を見ると、感動で涙が出そうになりました。



結果は銀賞で、悔し涙を流す児童もいました。審査員の方の講評で、「音楽を楽しむことを続けてほしい」という話がありました。仲間と声を重ね、1つの音楽を作り上げる過程には、協調性や表現力といった多くの力が育まれたことと思います。また、一人では生み出せない美しさをみんなで奏でる体験は、きっと豊かな感性を育ててくれているはずです。今回の出場は、子供たちにとって「音楽を楽しむ」かけがいのない経験となったことと思います。

多くのご家族の皆様にもお力添えをいただき、ありがとうございました。

